

平成23年度第2回立正大学大学院環境システム学専攻中間発表会

日時：平成23年10月26日（水） 9:30-17:00
会場：熊谷キャンパスゲートプラザ1101教室

9:30 - 9:35 主任挨拶

<博士前期課程1年> 発表10分+質疑応答5分（計15分） (座長：北沢 俊幸)

9:35 - 9:50 118W00001 塚本 拓也 (須田研)
鎌倉市に生息するタイワンリス (*Callosciurus erythraeus taiwanensis*) の行動圏分析

9:50 - 10:05 118W00002 牧島 香織 (鈴木研)
武蔵野台地西部における土地利用の変化が湧水に与える影響について

10:05 - 10:20 118W00003 竹田 朋矢 (田村研)
榛名火山の地形発達 ～南東麓の火砕流・岩屑なだれと小丘群形成～

10:20 - 10:35 118W00004 今井 優 (米林研)
草地性鳥類のハビタット評価

10:35 - 10:50 118W00005 遠藤 昇平 (鈴木研)
河岸段丘堆積物の降雨貯留効果に関する研究

10:50 - 11:05 118W00006 長妻 由佳理 (福岡研)
沈み込む海底堆積物が火山岩になるまでの年代推定

11:05 - 11:15 休憩(10分)

11:15 - 11:30 118W00007 大熊 明大 (佐竹研) (座長：白木 洋平)
炭化樹皮による水銀汚染のモニタリングに関する研究

11:30 - 11:45 118W00010 松村 洋介 (吉岡研)
環境意識の及ぼす東京23区内における交通手段選択に関する研究

11:45 - 12:00 118W00012 高橋 美織 (川野研)
AFCモデルを用いた秩父南岩体の同化プロセス

12:00 - 12:15 118W00013 山田 雅貴 (渡来研)
海岸線に沿って進む台風の進路に海陸や地形が及ぼす影響

12:15 - 12:30 118W00014 高咲 良規 (渡来研)
領域気象モデルを用いた平成20年8月末豪雨におけるメソ対流系の形成・維持メカニズムの解析

12:30 - 12:45 118W00015 土屋 美穂 (福岡研)
火山噴出物の化学組成から求めるマグマの組成変化の解明

12:45 - 13:45 昼休憩(60分)

<博士前期課程2年> 発表15分+質疑応答10分（計25分） (座長：重田 祥範)

13:45 - 14:10 108W00001 岡田 拓也 (須田研)
栃木県奥日光におけるクロナゴオサムシの密度に対するシカ高密度化の影響

14:10 - 14:35 108W00003 荒井 裕二 (米林研)
外来種ニワウルシの河川敷における定着と成長

14:35 - 15:00 108W00004 石塚 優貴 (中川研)
郊外における接地逆転強度の夜間放射収支と風速に対する依存性

15:00 - 15:25 108W00005 佐藤 佑輔 (田村研)
関東平野西縁丘陵の谷頭部における水流発生条件の時空間的变化

15:25 - 15:35 休憩(10分)

15:35 - 16:00 108W00006 草間 俊樹 (河野研) (座長：藪崎 志穂)
荒川扇状地の不圧地下水に対する荒川と利根川の影響

16:00 - 16:25 108W00007 舘山 傑 (中川研)
北東北の地形がやませに及ぼす影響の領域気象モデルWRFによる解析

<博士後期課程> 発表15分+質疑応答10分（計25分）

16:25 - 16:50 099W00001 平 春 (後藤研)
LIDARデータを用いた丘陵地における微地形と植生の関係評価手法に関する研究

16:50 - 17:00 主任講評

- ・学部1-4年生の参加も歓迎します。
- ・授業の空き時間などを利用して積極的に開きに来て下さい。
- ・所属研究室の選定や、研究の進め方の参考となります。(途中入退室も可能です)

掲示期間 ～10/26